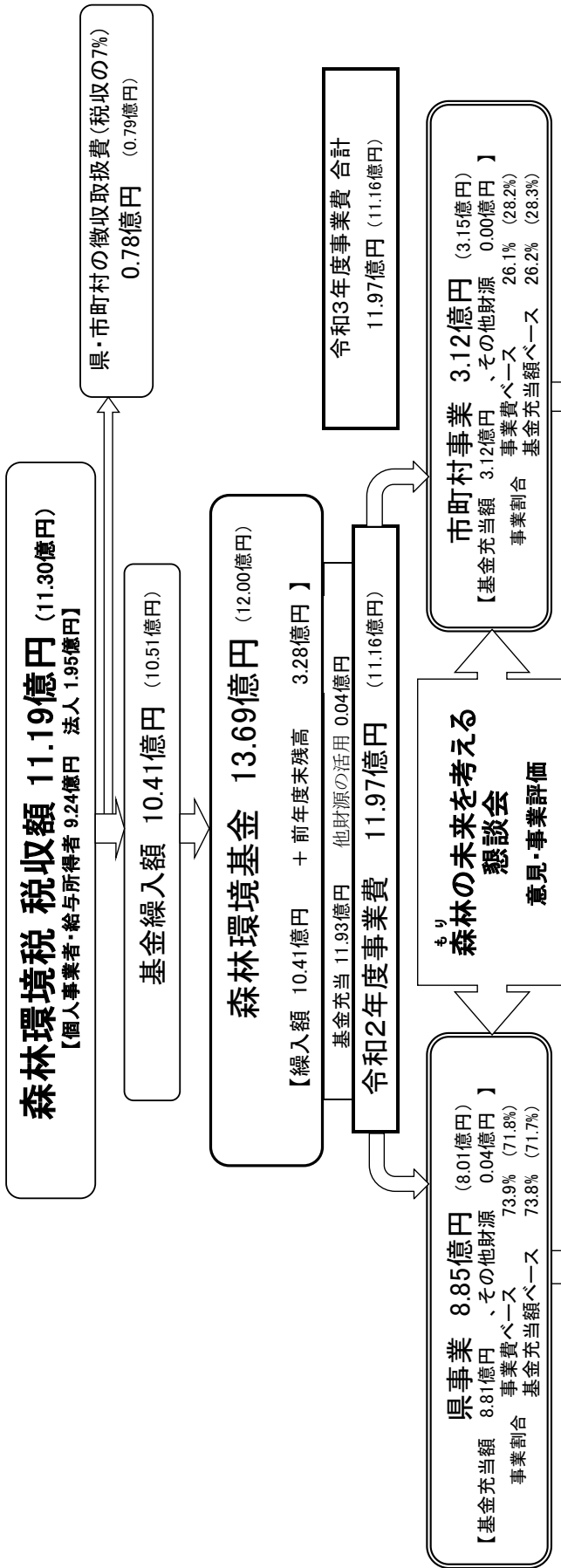


令和3年度森林環境基金事業の枠組(当初予算)



<p>森林環境を保全するための事業 753,772千円 (719,815千円)</p> <p>1 森林環境の適正な保全 543,755千円 (521,455千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「水源区域」及び「水源地」及び「水源地」から「養機能又は山地災害防止機能」を重視する区域での森林整備を支援 里山林の整備と里山林を活用した交流 花粉症対策品種の種子確保及び苗木の供給 施業集約化を促進するための支援 森林クラウドの運用 <p>2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり 210,017千円 (198,360千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林整備を促進するための踏網整備 木質バイオマス利用促進 CO2削減とバイオマスエネルギー利用の普及と支援 木育の機会創出及び木育を推進する人材の育成 木材利活用拡大に向けた新たな可能性への取組 地域に適した技術の継承による森林資源の活用 	<p>森林づくりの意識を醸成するための事業 131,105千円 (81,572千円)</p> <p>3 県民参画の推進 118,694千円 (69,043千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林環境学習に必要なフィールドの整備 指導者の育成や森林ボランティアサポーターセンターの運営等 森林ボランティアや企業による森林づくり活動の支援 県立学校における森林環境学習等 幼少期や青年期を対象とした森林環境学習等 流域の交流等様々な形で森林の理解を深める取組 森林環境情報発信や森林づくり活動の拡大 ふくしま植樹祭の開催 森林の公益的機能の調査と発信 <p>5 ふくしまの森林文化の継承 11,215千円 (10,513千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の森林文化の継承に向けた記録と体験の取組 桐や漆、きのこ等に係る地域の産業振興 <p>6 森林環境基金の運営 1,196千円 (2,016千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 森林の未来を考える懇談会の開催 	<p>森林環境を保全するための事業 108,031千円 (111,197千円)</p> <p>4 森林環境交付金事業 (2) 地域提案重点枠 108,031千円 (111,197千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村独自の優れた提案事業に重点的に取り組む財源(事業の対象分野) ア 県産材の利活用推進 イ 木質バイオマスの利活用推進 ウ その他 	<p>森林づくりの意識を醸成するための事業 204,103千円 (204,077千円)</p> <p>4 森林環境交付金事業 (1) 森林環境基本枠 204,103千円 (204,077千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 全ての市町村が継続的に森林づくりに取り組む財源(事業の対象分野) ア 県民参画の推進 イ 森林の適正管理推進 ウ 森林環境学習の推進 エ 森林整備の推進
---	---	--	--

※()書きの金額及び割合は令和2年度当初予算

令和3年度森林環境基金充当事業一覧表（当初予算）

（事業区別）

単位：千円

施策区分	事業名（小事業名）	担当課 （室）	令和3年度予算（当初）		令和2年度予算（当初）		増減		基金繰入 対前年比 (a)/(b)	備考
			財源内訳		財源内訳		計	財源内訳		
			計	基金繰入金(a)	計	基金繰入金(a)				
1	森林環境の適正な保全 (1) 森林整備事業 (森林機能向上事業 旧：森林整備事業) (森林機能維持事業 旧：森林資源造成支援事業)	森林整備課 森林整備課	543,755 437,509 364,621	540,042 437,509 364,621	3,713	4,163	22,300 △ 27,894 △ 55,271	△ 450	104.4%	【一部新規】
	(2) 里山林整備事業 (里山林整備事業) (里山林保全対策事業)	森林保全課 森林保全課	80,000 50,000 30,000	80,000 50,000 30,000			27,377 44,406 14,406		160.2%	【一部新規】
	(3) 森林整備地域活動支援交付金事業 (森林整備地域活動支援交付金事業)	森林計画課	5,570	1,857	3,713	4,163	△ 675	△ 225	89.2%	
	(4) 森林環境適正管理事業 (森林情報(クラウド)活用推進事業)	森林計画課	13,956	13,956	3,713	4,163	△ 675	△ 450	89.2%	
	(5) 花粉の少ない森林づくり事業 (花粉の少ない森林づくり推進事業) (花粉症対策品種等種子確保対策事業)	森林計画課 森林整備課 森林整備課	6,720 3,629 3,091	6,720 3,629 3,091			4,186 2,421 1,765		265.2%	【一部新規】
2	森林資源の活用による持続可能な社会づくり (6) 間伐材搬出支援事業 (林内作業路整備支援事業)	森林整備課	210,017 24,000	210,017 24,000			11,657 △ 2,400		105.9%	
	(7) 森林整備促進道路網整備事業 (森林整備促進道路網整備事業)	森林整備課	14,946 14,946	14,946 14,946			2,346 2,346		118.6%	
	(8) ふくしまの低炭素社会づくり推進事業 (間伐材等二酸化炭素削減支援事業 旧：木質バイオマスでCO2ダイエット事業) (木質バイオマス利用ストーブ普及支援事業 旧：木質バイオマスでCO2ダイエット事業)	林業振興課 林業振興課	92,116 30,000	92,116 30,000			△ 6,508 △ 10,000		93.4%	【一部新規】
	(ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業) (ふくしまの家・担い手応援事業)	建築指導課 建築指導課	5,616 53,000	5,616 53,000			△ 8 3,000		99.9%	
	(9) 木づかい社会づくり促進事業 (木景観形成促進事業)	林業振興課	3,500 75,455	3,500 75,455			500 19,219		116.7%	
	(木とのふれあい創出事業) (木材製品需要拡大技術導入事業)	林業振興課 林業振興課	4,200 12,178	4,200 12,178			△ 71 6,078		98.3%	
	(ふくしま県産材で東京2020大会サポート事業) (県産材サプライチェーン構築支援事業)	林業振興課 林業振興課	18,977 40,100	18,977 40,100			3,212 15,000		120.4%	【R3限り】
	(10) 地域林業技術伝承事業 (地域林業技術伝承事業) (林研グループ活動支援事業)	林業振興課 林業振興課 林業振興課	3,500 2,000 1,500	3,500 2,000 1,500			△ 1,000 △ 1,000 1,500		159.8%	
3	県民参画の推進 (11) 林業普及推進事業 (林業普及推進事業)	林業振興課 林業振興課	118,694 1,200	118,382 1,200	312	311	49,651	1	172.2%	
	(12) 森林環境学習の森整備事業 (森林学習フィールド整備事業)	林業振興課 森林保全課	1,200 31,958	1,200 31,958			26,952 3,121		638.4%	

施 策 区 分	事 業 名 (小 事 業 名)	担当課 (室)	令和3年度予算(当初)		令和2年度予算(当初)		増 減		基金繰入 対前年比 (a)/(b)	備 考
			財源内訳		財源内訳		計	財源内訳 基金繰入金 国庫等		
			計	基金繰入金(a) 国庫等	計	基金繰入金(a) 国庫等				
	(全国植樹祭記念の森整備事業)	森林保全課	24,958	24,958	1,127	1,127	23,831	23,831	2,214.6%	
	(13) 森林づくり総合対策事業		18,253	18,253	18,256	18,256	△ 3	△ 3	100.0%	
	(未来へつなげよう豊かな森林づくり事業)	森林保全課	14,994	14,994	14,997	14,997	△ 3	△ 3	100.0%	
	(みんなので支えよう森森(もりもり)元気事業)	森林保全課	3,259	3,259	3,259	3,259			100.0%	
	(14) 県立学校における森林環境学習推進事業		2,500	2,500	2,500	2,500			100.0%	
	(県立学校における森林環境学習推進事業)	高校教育課	2,500	2,500	2,500	2,500			100.0%	
	(15) ふくしまからはじめよう。森林とのきずな事業		11,897	11,885	11,696	11,685	201	200	101.7%	
	(森林環境情報発信事業)	森林計画課	10,247	10,235	10,046	10,035	201	200	102.0%	
	(若者の森林自己学習支援事業)	森林計画課	1,650	1,650	1,650	1,650			100.0%	
	(16) 森林・水循環推進事業		2,300	2,300	2,017	2,017	283	283	114.0%	
	(森林・水循環推進事業)	復興・総合計画課	2,300	2,300	2,017	2,017	283	283	114.0%	
	(17) 未来を創る子どもたちの省エネ意識向上事業		3,224	3,224	3,130	3,130	94	94	103.0%	
	(エコ七夕事業)	環境共生課	3,224	3,224	3,130	3,130	94	94	103.0%	
	(18) ふくしま植樹祭開催事業		20,000	19,700	20,000	19,700	300		100.0%	
	(ふくしま植樹祭開催事業)	森林保全課	20,000	19,700	20,000	19,700	300		100.0%	
	(19) 森林環境等調査発信事業		1,983	1,983	5,238	5,238	△ 3,255	△ 3,255	37.9%	
	(森林環境等調査発信事業)	森林計画課	1,983	1,983	5,238	5,238	△ 3,255	△ 3,255	37.9%	
	(20) 森林環境教育支援事業		25,379	25,379			25,379	25,379	皆増	
	(森林環境教育支援事業)	森林計画課	25,379	25,379			25,379	25,379	皆増	【新規】
4	市町村が行う森林づくり等の推進		312,134	312,134	315,274	315,274	△ 3,140	△ 3,140	99.0%	
	(21) 森林環境交付金事業		312,134	312,134	315,274	315,274	△ 3,140	△ 3,140	99.0%	
	(森林環境基本枠)	森林計画課	204,103	204,103	204,077	204,077	26	26	100.0%	
	(地域提案重点枠)	森林計画課	108,031	108,031	111,197	111,197	△ 3,166	△ 3,166	97.2%	
5	ふくしまの森林文化の継承		11,215	11,215	10,513	10,513	702	702	106.7%	
	(22) ふくしまの森林文化継承事業		11,215	11,215	10,513	10,513	702	702	106.7%	【一部新規】
	(ふくしまの森林文化継承事業)	森林計画課	5,217	5,217	5,167	5,167	50	50	101.0%	
	(森からエール！めぐみ再発見事業)	林業振興課	5,998	5,998	5,346	5,346	652	652	112.2%	【一部新規】
6	森林環境基金の運営		1,196	1,196	2,016	2,016	△ 820	△ 820	59.3%	
	(23) 森林環境基金運営事業		1,196	1,196	2,016	2,016	△ 820	△ 820	59.3%	
	(森林の未来を考える懇談会運営事業)	森林計画課	1,196	1,196	1,188	1,188	8	8	100.7%	
	(森林環境基金事業に対する県民の声を聴く事業)	森林計画課			828	828	△ 828	△ 828	皆減	
	合 計		1,197,011	1,192,986	1,116,661	1,112,187	80,350	80,799	107.3%	
	森林環境基金		1,197,011	1,192,986	1,116,661	1,112,187	80,350	80,799	107.3%	
積立予算										
	(24) 森林環境基金		1,040,444	1,040,444	1,050,912	1,050,912	△ 10,468	△ 10,468	99.0%	
	(森林環境基金)	森林計画課	1,040,444	1,040,444	1,050,912	1,050,912	△ 10,468	△ 10,468	99.0%	一般財源

※【一部新規】：事業内容、補助対象等の拡大

令和3年度森林環境基金事業の概要について

1 森林環境の適正な保全

No	事業名	事業の概要	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増減
(1)	森林整備事業	飲料水の「水源区域」及び水源かん養機能又は山地災害防止機能を重視する区域内で行う森林整備を支援する。 ・森林機能向上事業 364,621千円 間伐1,030ha ・森林機能維持事業 72,888千円 再造林 45ha 下刈22ha 一貫作業システムによる再造林 18ha	437,509	465,403	△ 27,894
(2)	里山林整備事業	地域住民の生活圏等と野生動物の生息地の間の緩衝帯等の整備等や、拡大の恐れのある野生動物や森林病害虫の被害把握、新たな予防及び駆除方法の開発とその実証、さらに、被害抑制を図る森林整備等を支援して、野生動物との共生と被害の抑制を図るとともに、里山林の環境を整え住民の森林づくりへの意識醸成を推進する。 ・里山林整備事業 50,000千円 環境整備 125ha 補助金 400千円/ha上限 ・里山林保全対策事業 30,000千円 野生動物や森林病害虫の被害把握や被害予防のための森林整備等 補助率 3/4以内	80,000	35,594	44,406
(3)	森林整備地域活動支援交付金事業	森林の適切な整備を通じて、森林の有する多面的機能の継続的な発揮を図るとともに、森林施業・経営の集約化を促進する観点から、主として林業事業者や森林所有者が森林経営計画の作成を行うために必要な活動を支援する措置として、市町村へ森林整備活動支援交付金を交付する。 ・森林整備地域活動支援交付金事業 165ha 5,570千円	(5,570)	(6,245)	(△ 675)
(4)	森林環境適正管理事業	森林情報の管理と業務の効率化、市町村等との情報共有を図るために導入した「ふくしま森林クラウドシステム」及び一般県民向け森林情報地図サイト「ふくしま森まっぷ」等の保守・運用を行う。 ・森林情報(GIS)活用推進事業 13,956千円	13,956	11,679	2,277
(5)	花粉の少ない森林づくり事業	再造林による森林の再生および県民参画の森林づくり推進のため、花粉症に対応した苗木を育成し配布するとともに、採種圃の整備を進める。また、早期に花粉症に対応した品質の良い種子を多く確保するため、人工交配及びカメムシ対策等を実施する。 ・花粉の少ない森林づくり推進事業 苗木のさし木 2,000本 3,629千円 ・花粉症対策品種等種子確保対策事業 人工交配 400本 カメムシ対策 600本 3,091千円	6,720	2,534	4,186
	計		(543,755) 540,042	(521,455) 517,292	(22,300) 22,750

※上段()は、国庫(基金)を含む事業費

2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり

No	事業名	事業の概要	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増減
(6)	間伐材搬出支援事業	間伐材の利用促進を図るため、間伐材の搬出に必要な作業路の整備に要する経費を支援する。 ・林内作業路整備支援事業 24,000千円 事業量 48,000m 補助金 500円/m	24,000	26,400	△ 2,400
(7)	森林整備促進路網整備事業	水源区域など重要な森林の継続的な森林整備と木材の搬出を促進するため耐久性のある作業道の整備を支援する。 ・森林整備促進路網整備事業 14,946千円 事業量 3,700m 補助金4,200円/m以内	14,946	12,600	2,346

2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり

		(単位:千円)			
(8)	ふくしまの低炭素社会づくり推進事業	地球温暖化防止に資するため、県民や関係者が一体となって行うCO2排出削減に貢献する取組を推進するとともに、固定された炭素を貯蔵している木材を住宅等に利用することや、バイオマスエネルギー利用の普及のための支援を行い、低炭素社会の実現に資する。 ・木質バイオマスでCO2ダイエット事業(ストロブ100台、二酸化炭素削減支援30,000t) 35,616千円 ・ふくしま木の家・担い手応援事業 3,500千円 ・ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業(県産木材の使用量に応じ20万P～50万P 森林認証材利用加算10万P) 53,000千円	92,116	98,624	△ 6,508
(9)	木づかい社会づくり促進事業	学校教育現場等における木育活動の推進により県民の木材利用に対する意識醸成を図るとともに、木材需要の拡大につながる技術開発や県産材のサブプライチェーの構築の支援を通じて木材利用に取り組み社会づくりを促進し、森林資源の循環利用を推し進める。 ・木とのふれあい創出事業 4,200千円 ・木材製品需要拡大技術導入事業 12,178千円 ・ふくしま県産材で東京2020大会サポート事業 18,977千円 ・県産材サブプライチェーン構築支援事業 40,100千円	75,455	56,236	19,219
(10)	地域林業技術伝承事業	地域の特性を活かし多様な森林づくりに向けた施業技術の実証等を支援し、各地域の条件を踏まえた施業システムの構築と継承を行う。併せて、優良な技術を県内に広く普及させるため林業研究グループ活動を支援する。 ・地域林業技術伝承事業 2件 2,000千円 ・林業研究グループ交流促進事業 7グループ 1,500千円	3,500	4,500	△ 1,000
	計		210,017	198,360	11,657

51

3 県民参画の推進

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和3年度当初予算	令和2年度当初予算	増減
(11)	林業普及推進事業	森林・林業・木材産業の果たす役割や県民参画による森林づくりを推進するために開催している林業祭において、森林・林業・木材産業のPRを行い理解促進を図る。	1,200	1,200	0
(12)	森林環境学習の森整備事業	森林環境の重要性、林業の役割について学習するためのフィールドや未来につなぐ森林づくりの理念を発信する拠点を整備し、広く情報発信を行う。 ・森林学習フィールド整備事業 県民の森等 森林整備・危険木伐採 7,000千円 ・全国植樹祭記念の森整備事業 記念の森整備、保育等 24,958千円	31,958	5,006	26,952
(13)	森林づくり総合対策事業	県民参加による森林づくり運動を推進するため、緑化推進活動を実施している森林ボランティア団体の活動支援や森林づくり活動の情報収集・提供等を行う森林ボランティアサポートセンターの運営、ボランティアによる緑化意識醸成指導者や森林づくりの技術指導者となる人材の育成講座等の実施、こどもの里山学習の支援、更には企業やNPO等が行う森林づくり活動の支援を行う等、総合的な推進を図る。 ・未来へつなげよう豊かな森林づくり事業 森林ボランティア団体支援数 8団体、指導者育成数 35名 等 14,994千円 ・みんなのでえよう森森元気事業 3,259千円	18,253	18,256	△ 3

3 県民参画の推進

(14)	県立学校における森林環境学習推進事業	県立学校が行う森林の環境に関する学習、森林の管理に関する学習、森林資源の利用に関する学習、地域における森林の役割に関する学習及び森林に関わる職業に関する学習に対する活動経費を支援する。 10校	2,500	2,500	0
(15)	ふくしまから森林とのきずな事業	震災や原子力災害発生以降の森林の現状に対する理解を深めつつ、森林づくり運動の浸透や拡大を図るため、森林環境に関する情報発信と森林づくり活動の推進を図る。 ・森林環境情報発信事業 10,247千円 ・若者の森林自己学習支援事業 5グループ 1,650千円	(11,897) 11,885	(11,696) 11,685	(201) 200
(16)	森林・水循環推進事業	健全な水環境を推進するため、県内流域において森林・水環境教育等を実践するための各流域の特色ある森林・水資源等を生かした相互交流・体験の機会を創出する。	2,300	2,017	283
(17)	エコ七夕事業	未就学児の地球環境を想うやさしい心を育成をするため、幼稚園・保育園・こども園でエコに関する楽しい事をする七夕イベントを実施する。 実施園数 100園、県庁七夕 1園、もりの案内人派遣 12園	3,224	3,130	94
(18)	ふくしま植樹祭開催事業	第69回全国植樹祭を契機に高まった県民の森林づくりへの意識を一過性で終わらせずに将来へ引き継ぐとともに、震災からの復興していく福島元気な姿を全国へ発信するため、本県独自の植樹祭を開催する。 ・ふくしま植樹祭開催事業 20,000千円	(20,000) 19,700	(20,000) 19,700	0
(19)	森林環境等調査発信事業	県民の森林づくり意識の醸成を図るため、森林や木材にふれあう動機付けを行い木材の良さの発信に取り組む。	1,983		
(20)	森林環境教育支援事業	「継続的な森林環境教育・学習・活動の推進」に向け、教育現場の意見や要望を調査し、森林環境教育に係る教材・教具を制作する等の取組により、県民の森林を守り育てる意識の醸成を図る。	25,379	5,238	22,124
	計		(118,694) 118,382	(69,043) 68,732	(49,651) 49,650

※上段()は、その他の財源を含む事業費

4 市町村が行う森林づくり等の推進

No	事業名	事業の概要	令和3年度当初予算	令和2年度当初予算	増減
(21)	森林環境交付金事業	県民一人ひとりが参画する新たな森林づくりを効果的に進めるため、市町村が独自性を発揮して創意工夫を凝らした事業を展開することができるよう、森林環境基金の一部を交付する。 ・森林環境基本枠 204,103千円 ・地域提案重点枠 108,031千円	312,134	315,274	△ 3,140
	計		312,134	315,274	△ 3,140

5 ふくしまの森林文化の継承

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増減
(22)	ふくしまの森林文化継承事業	県内の森林文化を改めて見直し、現代生活に活かしていくため、地域に根ざした森林文化について調査し、県民に分かりやすい形で広報するとともに、一般県民の体験等に対する支援を行う。 ・ふくしまの森林文化継承事業 5,217千円 ・森からエール！めぐみ再発見事業 5,998千円	11,215	10,513	702
	計		11,215	10,513	702

6 森林環境基金の運営

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増減
(23)	森林環境基金運営事業	森林環境基金の適正な執行と透明性を確保するため、公募委員等からなる「森林の未来を考える懇談会」を開催し、事業に対する意見や事業の評価などを行うとともに、令和3年度以降の制度のあり方について、検討を進める。	1,196	2,016	△ 820
	計		1,196	2,016	△ 820

森林環境基金事業合計

		(単位:千円)			
No	事業名	事業の概要	令和3年度 当初予算	令和2年度 当初予算	増減
	1～6の合計		(1,197,011) 1,192,986	(1,116,661) 1,112,187	(80,350) 80,799

※上段()は、その他の財源を含む事業費

森林整備事業

手入れが行き届かず森林の機能が低下した森林（飲料水の水源地など）

森林機能向上事業（主に間伐への支援）

○間伐【拡充】

機能が低下した森林の間伐や森林管理協定の締結に対する支援

森林機能維持事業（主に再造林や被害森林整備への支援）

○再造林、下刈【継続】

再造林、下刈への支援、一貫作業システムによる低コスト再造林の推進

○被害森林整備【新規】

自然災害により被害を受けた森林の整備（倒木整理など）を支援

水源区域などの森林の整備を支援し、水源のかん養や山地災害防止などの公益的機能の発揮を図る

里山林保全対策事業

現状と課題

- ・野生動物や森林病害虫による里山林の新たな被害の恐れ
- ・里山林に既存被害で拡大の恐れのある野生動物・森林病害虫の被害増加
- ・被害増加による里山林の森林資源の減少・荒廃が懸念
- ・新たな被害を発見しても早期の対策を行わなければ手遅れとなる恐れ



- ・新たな被害に対応する効果的・効率的な技術の普及が必要
- ・被害が拡大する前に早期の予防・対策が必要

必要な対策

- ・被害状況の把握
- ・効率的な被害抑制技術の検証・普及
- ・被害防止のための里山林の整備

事業主体

県
市町村
森林組合
森林整備
法人

調査・実証事業

○被害分布調査、密度、生態調査

- ・ニホンジカの被害分布調査や行動把握
- ・クビアカツヤカミキリの被害分布調査や生態調査
- ・カシノナガキクイムシの新規の被害分布調査など

○県内で実績のない事例の検証や防除技術の実証・普及

- ・森林整備による下層植生繁茂がニホンジカのえさ場となるか検証
- ・カシノナガキクイムシの新たなトラップによる捕獲法の実証
カシノナガキクイムシ、クリアアファイル利用のトラップなど
- ・効果の得られた実証のPR

森林保全事業

補助率

75/100

○鳥獣・森林病害虫被害防止のための森林整備

- ・カシノナガキクイムシの被害の温床となる森林の更新や樹種転換等の森林整備（皆伐、新植、捕植、下刈りなど）

効果

被害の把握
被害対策
方法の検討

効率的な被害
抑制技術の実証
市町村等への普及

里山林の
被害予防

目指す方向

効率的な対策の
実施により
被害抑制・減少

里山林の
森林資源の保全

森林の継続的な
多面的機能の発揮

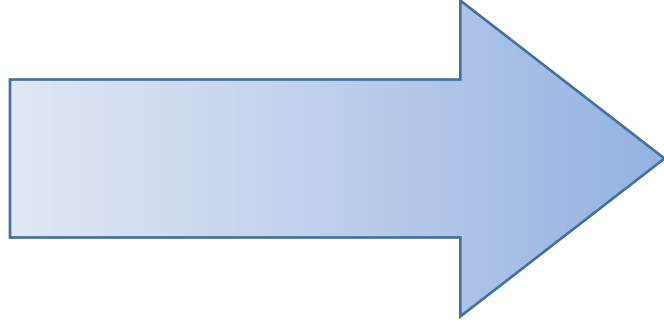
花粉の少ない森林づくり事業 森林整備課

スギ人工林に求められていること

花粉発生源対策

二酸化炭素吸収源

造林コスト低減



特定母樹の活用

花粉 1 / 2 以下

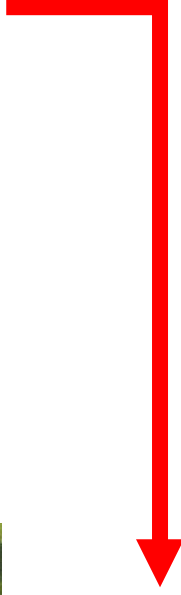
初期成長 1.5 倍

- ・ 苗木を育成し、住民参加型の森林づくり活動に無償配布
- ・ 展示林を造成し、少花粉や優れた初期成長を PR

県民が参画する森林づくりの推進

森林づくり意識の醸成

(造林意欲向上)



ふくしまの未来を育む森と住まいのポイント事業

～ふくしまの木をつかった地産地消の家づくりを支援します～

建築指導課

取組の目的

県産木材を使用した住宅建設を支援し、森林環境の保全と再生、地域住宅産業の活性化、被災者等の住宅再建を促進するとともに、県産品の更なる需要を喚起し、本県の復興と活性化を進めます。

取組の内容

県産木材を使用して、県内の住宅生産事業者が施工する木造住宅の建築主に対して県産品等と交換可能なポイント交付します。

R3年度内容（拡充）

現行

交付ポイント数(属性に応じた交付)

- ◎一般 20万ポイント
- ◎子育て世帯、被災者等、県外移住者 30万ポイント
- 森林認証材加算 10万ポイント

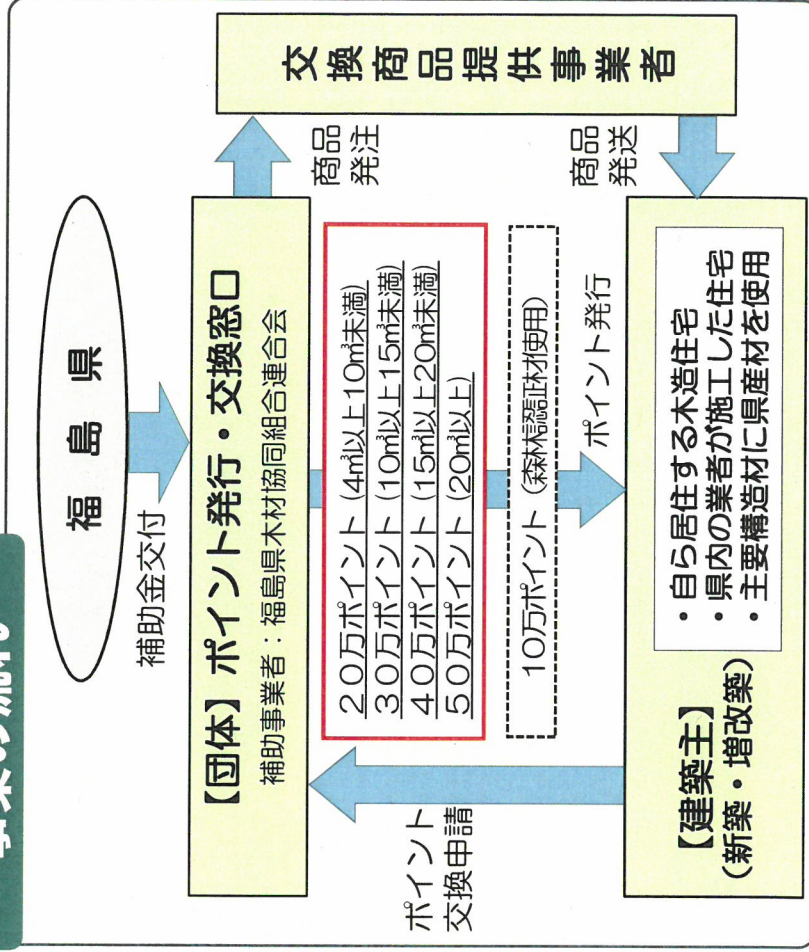
拡充

交付ポイント数(木材使用量に応じた交付)

- ◎新築・増改築 20万～50万ポイント(4区分)
- 森林認証材加算 10万ポイント

—県産木材利用の促進—

事業の流れ



木づかい社会づくり促進事業

木材利用の意義や良さを理解して積極的に「木をつかう」社会を目指す

林業振興課

取組の目的

充実した森林資源を「収穫して、適材適所で使う」木づかい社会に向けて、森林の持続的利用を後世に引き継ぐために、木材利用の促進を支援する。

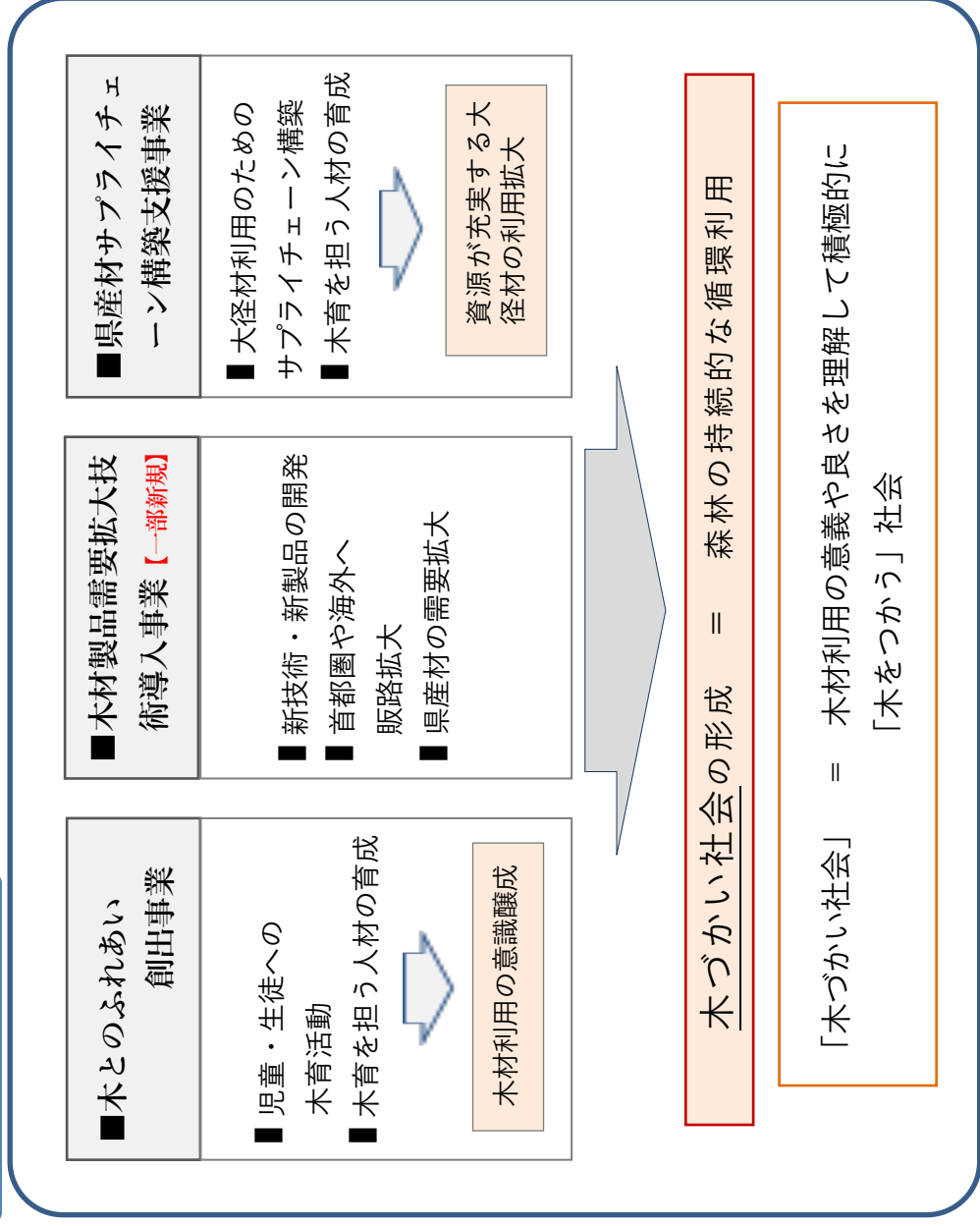
取組の内容

「木育」を担う人材を育成することでより幅広い県民へ木育を普及し、森林や林業、木材産業に対する理解向上と、木材製品の利用に対する意識醸成を図る。

また、県産材の需要を拡大するため、新たな木材利用につながる新技術・新製品の開発や、首都圏や海外への販路拡大に向けた実践的な取組などの優れた事業提案を支援するとともに、大径材を利用した高付加価値製品を製造するためのサプライチェーンの取組を支援する。

- 木とのふれあい創出事業
- 木材製品需要拡大技術導入事業【一部新規】
- 県産材サプライチェーン構築支援事業

事業概略

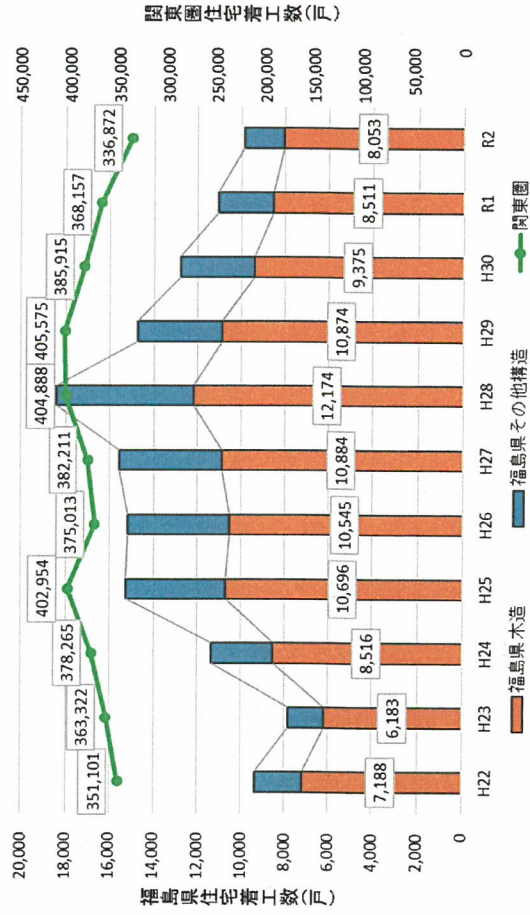


木材製品需要拡大技術導入事業

木材需要の現状

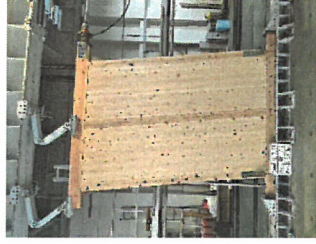
木材（製材品）の主な需要先は住宅需要であるが、県内及び製材品の主な出荷先である関東圏における新設住宅着工は人口減少等の社会的背景から、今後の需要は減少が見込まれる。

福島県及び関東圏における住宅着工戸数の推移



対応

- 非住宅分野の中大規模建築に対応する建築部材の開発を支援
- 首都圏や海外への販路拡大する取組を支援



非住宅の中大規模建築物に対応可能な木材製品の開発

県産材製品の販路を拡大するための商談会



県産材の需要拡大

■ **森林分野での問題点**
 森林と人との絆が希薄 ⇒ 里山の荒廃
 東日本大震災 ⇒ 森林で学ぶ機会の減少

■ **森林分野で求められる視点**
 これまでは…
 森林体験活動、経験(体験活動)・知識(知る)・実践(ボランティア活動)が偏在・非連続的に実施
 これからは…
 3つがバランス良く統合し、継続した森林環境教育の実施

■ **教育分野での問題点**
 森林環境教育の必要性は理解しつつも…
 ○森林環境教育の学習指導案*を作成するスキルに乏しい先生が多い。
 ※文科省の学習指導要綱に基づき具体的な指導内容を示したもの。
 ○野外活動費用など、実施の予算がない。

■ **教育分野で求められる視点**
 (H22.8月新学習指導要領R2から実施)環境教育の充実：
 持続可能な社会形成の重要性
 社会・理科・家庭では…
 ・持続可能な社会構築・身近な自然観察
 ・地球温暖化防止への取組
 持続可能な開発のための教育 (ESD)

■ **『森林づくりの提言』**
 《森林の未来を考える懇談会》
 次世代を担う未来の子供たちへ森林を引き継ぐために…
 「森林・林業を多面的・総合的に捉え、学校教育の中で子供たちに分かりやすく説明できる副読本などの教材を積極的に検討する必要がある。」

■ 森林分野と教育分野の双方からの機運の高まり
 ■ 授業(総合的な学習の時間)や課外活動で活用できる指導案・教育資料の提供

■ **社会的背景(国が推進)**
 ○「森林・林業基本法」
 教育のための森林の利用の促進を講ずる。
 ○「森林・林業基本計画」(H28.5月)総合的に計画的に講ずべき施策として「森林環境教育の充実」が位置づけ。
 ○持続可能な開発のための教育(ESD)
 「総合的な学習の時間」における学校林や身近な森林の活用、青少年が森林林業について体験、学習する機会の提供や「木育」の推進。SDG's

■ 継続的な森林環境教育・学習・活動の推進

【R2】
 森林環境教育教材作成のための調査検討
 ○検討委員会による教育資材方針の作成

【R3】
 森林環境教育指導案・教育教材作成
 ○編集委員会による原稿作成

【R3】
 森林環境教育資材等の提供
 ○指導案・教育資材の印刷・配布

【R4～R7】
 森林環境教育資材等の提供
 ○教育資材の印刷・配布

【R3～R7】
 指導者の育成(外部講師研修)
 ○指導者研修の実施・指導者の派遣

【R3～R7】
 森林環境教育の実施(教育機関と連携)

森林環境教育の実践

森からエール！めぐみ再発見事業

特用樹のめぐみ再発見事業

特用樹(漆) 産業について
若手や女性を中心となつて需要拡大の
アイデアをまとめ、その成果を
広く関係者と共有し実行に移せる
仕組みを構築する。

公共施設等の一画
に桐苗を植える
イベントを行う。



きのこのめぐみ再発見事業

野生きのこの人工栽培に成功した
ほんしめじの供給支援を行い
県民がきのこのめぐみに触れる
機会を創出する。

当県において
受け継がれてきた
野生きのこの原種の
培養保管を行う。



桐や漆、きのこといった森のめぐみに関する
地域の産業振興や県民の理解を深める。